



●発行/杉並区 ●編集/広報課
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
区の代表電話は ☎3312-2111
FAX 3312-9911(広報課直通)
http://www.city.suginami.tokyo.jp/

広報 **すぎなみ**

平成12年 **5/11** NO.1513

主な記事

21世紀ビジョン区民フォーラム... 1面
杉並の自治を考えるつどい..... 1面

英語版広報「Hello! SUGINAMI」を8面に掲載。「区議会だより」を折り込んであります。引き抜いてお読みください。

〈発行日〉毎月1日・11日・21日

杉並区21世紀ビジョン審議会

各部会の報告がまとまりました

区民フォーラムを 開催します

21世紀ビジョン審議会区民フォーラム日程

日時	部会
5月25日(木) 午後6時30分 ～8時30分	第2部会 (働く・営む)
5月26日(金) 午後6時30分 ～8時30分	第3部会 (学ぶ・憩う)
6月4日(日) 午後2時～4時	第1部会 (住む・暮らす)

会場は、いずれも阿佐谷地域区民センター(阿佐谷南1 47 17)

杉並区の新しい指針となる「杉並区21世紀ビジョン」。現在、杉並区21世紀ビジョン審議会が策定のための検討を重ねています。

このほど各部会の議論のまとめが行われました。このまとめに関して区民の皆さんのご意見を伺うために「杉並区21世紀ビジョン審議会区民フォーラム」を開催します。皆さんのご参加をお待ちしています。

区では、21世紀に向け、これからの区民主体のまちづくりの憲章となる基本構想として、21世紀ビジョンづくりに取り組んでいます。

昨年9月に設置された杉並区21世紀ビジョン審議会(会長「石井威望(東京大学名誉教授)」は、12月からは三つの部会にわかれ分野別の検討を重ねてきました。(第1部会「住む・暮らす」部会長「村上美奈子委員」、第2部会「働く・営む」部会長「江口克彦委員」、第3部会「憩う・学ぶ」部会長「武藤博己副会長」)

このほど、各部会の議論の中間的まとめが行われ、

区民の皆さんのご意見を伺うために、各部会の議論のまとめに区民の皆さんのご意見を伺うため、部会別(分野別)に21世紀ビジョン審議会区民フォーラムを開催します。審議会では、部会報告をもとに、皆さんのご意見を取り入れながら、7月ごろに21世紀ビジョンの骨子をまとめていく予定です。

多くの皆さんのご来場とご意見をお持ちしています(開催日程は左上表)。なお、ご意見を発表される方は、ハガキまたはファクス FAX 3312 9912で、住所、氏名、参加する日、意見の要旨を簡単に記入のうえ、企画課へ申し込んでください。

問い合わせは、企画課へ。

21世紀ビジョン各部会の議論のまとめ(要旨)は、2面に掲載しています。全文はホームページおよび出張所・地域区民センターでご覧になれます。

ご協力ください 有珠山火山活動 災害義援金

区では、北海道有珠山の火山活動によって地元の住民の暮らしに多大な被害が出ていることから、区内25カ所の施設に義援金箱を設置して区民の皆さんに義援金をお願いしていました。

しかし、火山活動はいまだに終息せず、住民の避難生活はいまなお続いています。

そこで、義援金箱の設置を6月2日(金)まで延長しました。皆さんのご協力をお願いします。

【設置場所】区役所1階受付、出張所、地域区民センター

5月2日までに653,294円(図書券2,500円分含む)の義援金が集まりました。集まった義援金は、被災地に送られます。

日本赤十字社でも期間を延長して募金を行っています

【入金方法】郵便振替で「02750 1150 日本赤十字社北海道支部支部長・伊藤義郎」あて入金してください(振替用紙の通信欄に「有珠山火山活動災害義援金」と明記してください)。手数料は無料です【受付期間】6月2日(金)まで

杉並から語るう、自治の未来を

～杉並の自治を
考えるつどい～ **5月27日(土)**

パネルディスカッション(要約筆記があります)

日時	5月27日(土) 午後1時30分～3時40分(1時間開場)
会場	セッション杉並(梅里1 22 32)
内容	祝賀コンサート ・演奏:日本フィルハーモニー交響楽団 金管五重奏/杉並区立杉並第二小学校吹奏楽部 開催挨拶(区長挨拶、議長祝辞、来賓祝辞) パネルディスカッション ・コーディネーター:ノンフィクション作家・山根一真さん ・パネラー:元東京都副知事・金平輝子さん、歌手・庄野真代さん、国際政治学者・舛添要一さん、杉並区議会議長・大泉時男さん、杉並区長・山田宏
定員	500名(先着順)
参加費	無料

展示会・絵画展

日時	5月27日(土)、28日(日) 午前9時～午後5時
会場	セッション杉並
内容	半世紀にわたる杉並区の歴史を振り返るとともに、21世紀に向けた「すぎなみの未来の姿」を探る。 杉並区のおゆみ 新しい自治制度について 区内小・中学生の「すぎなみの未来」絵画作品 ビデオ上映「杉並ルネサンス」ほか

4月から特別区制度改革と地方分権がスタートし、新しい地方自治の時代が始まりました。杉並区のこれからの自治について考えていきましょう。

希望者は、直接会場へ。
問い合わせは、企画課へ。



山根一真さん



金平輝子さん



舛添要一さん



庄野真代さん

21世紀ビジョン審議会各部会の議論のまとめ(要旨)

全文はホームページ(<http://www.city.suginami.tokyo.jp/>)または出張所、地域区民センターでご覧いただけます。

第1部会

(住む・暮す)

1 目標と基本的な視点：誰も
が安心して住みつけられ、
生き生きとした生活をおくる
舞台となるまちをつくる

まちの個性を発見し育てな
がら、美しく魅力ある杉並を
つくる

個性を大切にしながらまちづく
りを進め、新しい時代の価値
を生み発信できるはつらつと
した地域づくり

自然環境を守り育てるとと
もに、環境に負荷を与えない
持続可能な循環型社会をつ
くる

すべての人が安心して健や
かに生活できる「健康都市杉
並」を目指す

一人ひとりが人としての尊
厳を保ち、自立した生活をお
くれるように支えあい、
「共に生きる」福祉社会をつ
くる

住民の主体的な参画と行政
とのパートナーシップを基本
としたまちづくりの推進。住
民の活動を支援する行政のや
わらかな仕組づくり

2 施策の方向

(1) まちづくり
自然条件や歴史の中でつく
られた旧道や寺社、街並など
を大切にしながら、暮らしの息吹
と文化の香る都市景観の形成
す。また、環境や空間の資
源を生かし、魅力を高めると
いう再生・活用型の持続的な
まちづくりを重視

多様な機能を持つ道路を生
活者の視点で見直す。幹線道
路等の役割を明確化し、歩行

者等の安全を重視した快適な
道路のネットワークを整備

誰もが利用しやすい交通手
段を整備し、社会参加しやす
いまちづくり

生活に彩りを与える商店街
を、賑わいと活気のある個性
的なまちづくりの核に

防災の基盤となるオープン
スペース等の確保、建物の不
燃化などの促進。ソフト面を
含めた安全で災害に強いまち
づくり

住宅のあり方を都市計画、
福祉、教育など重層的にとら
え、区民、事業者に対する確
に支援・誘導

(2) 環境、循環型社会
命あるものを大切にすること
を基本に、都市の中の自然
の育成、潤いのある環境の創
出

未来に引き継ぐべきみどり
を、地域で守り育て、快適な
まちづくりを推進

区民とのパートナーシップ
のもと、新しい仕組による積
極的なみどりの保全と創出

区民生活や事業活動が環境
に与える負荷の少ない循環型
社会づくり

(3) 減量、リサイクルな
ど、住民・事業者・行政が共
に考え実践するプログラムつ
くり

自然条件をとりこんだ、家
づくり、まちづくりの推進
環境を大切にすることを育て
るため、学校等における環境
体験学習の取組

自立した消費者として行動
できるよう、消費者活動の支
援体制を拡充し、被害救済機
能の充実。環境に配慮した商

品やサービスを選択し購入す
る消費者活動の推進

すべての区民が生産を通じ
て心身の良好さを保ち、自己
実現と充実した人生・日々を
過ごすよう、健康に関する
施策の推進

保健、医療、福祉、地域活
動など、あらゆる分野に健康
の視点を取り入れた健康なま
ちづくり(健康都市杉並)の
推進

子どもたちや青少年が健康
に育つまち実現のため、区と
区民、民間団体、関係機関な
どの連携強化

病気の予防の重視。病後の
生活習慣病等の管理に関する
情報提供や生活環境の改善、
地域の助け合いの推進

(4) 地域福祉・支え合い
区民が、お互いに理解し合
い「共に生きる」まちづくり
すべての人が地域で安全に
暮らすため、施設やまち、制
度、心のバリアフリー化

多様なサービス供給主体に
より、支えあう地域福祉の基
盤整備。サービスの質の確保
など行政の役割の明確化

高齢者が経験や知恵を生か
し、元気に生きがいを持ち地
域活動などに参画・参加する
活力ある社会の形成

子どもが、地域の中で自主
性や社会性を身につけ育つこ
とができるよう、のびのびと
遊べ行動できる空間の確保な
ど環境の整備

子育てを社会で支え、安心
して子どもを産み育てられる
まちづくり

(5) 地域(社会)・まち

誰もが暮らしやすい地域社
会は、住民の自治意識と自主
的・主体的な活動が基本。区
民と行政との協働が必要

人々が地域を知り、地域の
個性に誇りと愛着をもち、目
標を共有しまちづくりを進め
る

区民が地域の課題に取り組
み、生活条件を向上させる活
動を行う上で、行政の情報提
供と的確な支援が必要

地縁的な組織や多様な地域
グループ、人々が、集い、交
流し、触発し、ネットワーク
化することにより地域は活性
化。多様な区民活動を支える
具体的方策が必要

小学校を核にした身近な地
域の交流とまちづくりの推
進。同時に、多様な個性を持
つ駅を中心とした広い地域の
二つの核をポイントとした生
き生きとした地域づくり

(2) 「商店街の活性化」のため
多様化した消費者のニーズ
に応え、きめ細かなサービス
を提供できる個性的な店舗・
商店街づくりの推進

活性化された店舗・商店街づ
くりのため、情報の共有化と
各経営者が共同で活動できる
ようなシステムをNPOなど
の参画のもと構築

(3) 「都市における新しい農業
の育成」のために
農地をみどりの環境資源と
し、住民が土とふれあう機会
をつくるなど、多面的な農業
の推進

安全で、新鮮な野菜を供給
し、そこから出る廃棄物を有
機堆肥として農家に還元する
循環型農業や先端技術を活用
した研究開発型農業の育成

新しい農業の育成のため、
NPOなどの参画の推進

(4) 「多様な働き手、組織が活
躍する社会の形成」のために
保育や介護を社会的に支援
し、仕事と家庭が両立しやす
い環境の整備

高齢者や障害者が能力を発
揮し、生きがいをもって生活
が営めるよう、就労機会を拡
大する仕組づくり

SOHOなど職住一体・隣
接型の産業が育ちやすい環境
の整備

価値観や生き方が多様化す
るなかで、NPOやボランティア
などが活動しやすい環境
づくり

(5) 「自助努力・相互協力のま
ちづくり」のために
各目標の達成は、できるか
ぎり関係する人たちの自助努
力と相互協力で進めていくこ
とを基本とし、高齢者、女
性、NPO、ボランティアな
どの新しい働き手、組織とも
協力・連携しながら推進

区は、それぞれの活動に対
して提供すべきものと提供す
べきでないものを吟味し、も
っとも効果的な手段で施策を
推進

区は、情報を積極的に発信
し、透明性の高い区政を推
進。働く人々の区政への関心
を高め、参加しやすい環境を
整備

(3) 「都市における新しい農業
の育成」のために
農地をみどりの環境資源と
し、住民が土とふれあう機会
をつくるなど、多面的な農業
の推進

安全で、新鮮な野菜を供給
し、そこから出る廃棄物を有
機堆肥として農家に還元する
循環型農業や先端技術を活用
した研究開発型農業の育成

新しい農業の育成のため、
NPOなどの参画の推進

(4) 「多様な働き手、組織が活
躍する社会の形成」のために
保育や介護を社会的に支援
し、仕事と家庭が両立しやす
い環境の整備

高齢者や障害者が能力を発
揮し、生きがいをもって生活
が営めるよう、就労機会を拡
大する仕組づくり

SOHOなど職住一体・隣
接型の産業が育ちやすい環境
の整備

価値観や生き方が多様化す
るなかで、NPOやボランティア
などが活動しやすい環境
づくり

価値観や生き方が多様化す
るなかで、NPOやボランティア
などが活動しやすい環境
づくり

(5) 「自助努力・相互協力のま
ちづくり」のために
各目標の達成は、できるか
ぎり関係する人たちの自助努
力と相互協力で進めていくこ
とを基本とし、高齢者、女
性、NPO、ボランティアな
どの新しい働き手、組織とも
協力・連携しながら推進

区は、それぞれの活動に対
して提供すべきものと提供す
べきでないものを吟味し、も
っとも効果的な手段で施策を
推進

区は、情報を積極的に発信
し、透明性の高い区政を推
進。働く人々の区政への関心
を高め、参加しやすい環境を
整備

(3) 「都市における新しい農業
の育成」のために
農地をみどりの環境資源と
し、住民が土とふれあう機会
をつくるなど、多面的な農業
の推進

安全で、新鮮な野菜を供給
し、そこから出る廃棄物を有
機堆肥として農家に還元する
循環型農業や先端技術を活用
した研究開発型農業の育成

新しい農業の育成のため、
NPOなどの参画の推進

(4) 「多様な働き手、組織が活
躍する社会の形成」のために
保育や介護を社会的に支援
し、仕事と家庭が両立しやす
い環境の整備

高齢者や障害者が能力を発
揮し、生きがいをもって生活
が営めるよう、就労機会を拡
大する仕組づくり

SOHOなど職住一体・隣
接型の産業が育ちやすい環境
の整備

価値観や生き方が多様化す
るなかで、NPOやボランティア
などが活動しやすい環境
づくり

(5) 「自助努力・相互協力のま
ちづくり」のために
各目標の達成は、できるか
ぎり関係する人たちの自助努
力と相互協力で進めていくこ
とを基本とし、高齢者、女
性、NPO、ボランティアな
どの新しい働き手、組織とも
協力・連携しながら推進

子どもたちの創造的な力を
育むための特色ある教育、学
校づくりの推進

子どもたちが自分の行動に
責任をもつことができる力の
育成

グローバルな視野を持ち、
異なる価値観や文化など多様
性を認め、コミュニケーション
のできる力の育成。高度情報
化に対応したコンピュータ教
育の推進

ボランティア教育や環境教
育への取組

(2) 開かれた学校
さまざまな地域の人を講師
として学校に招くなど、社会
の多様性を学ぶ場づくり

学校を地域に開き、生涯学
習やコミュニケーション活動の拠点
として活用

学校の活用を進めるために
は、学校関係者の意識変革と
安全確保などの地域での責任
分担が必要

誰かが、いきいきと生涯に
わたって学び、創造し、活動
するまち

世界に向かって文化・芸術
を発信するまち

(3) 集う(参画・交流)
子どもから大人まで、誰も
が自治の担い手としてまちづ
くり(コミュニケーション)や教育
に参画するまち

世代、性別、国籍などの垣
根をこえて、誰もが共に交流
し、ふれあうまち

2 施策の方向
(1) 学校教育
子どもたちが、さまざまな
人や自然とふれあう機会を増
やし、社会ルールや生命を大
切にする人間性を育成

家庭、地域社会、学校が相
互に連携・協力し教育環境
(社会・文化、自然)を整え、
子どもたちが教育に参画でき
る機会を創出

子どもたちの創造的な力を
育むための特色ある教育、学
校づくりの推進

子どもたちが自分の行動に
責任をもつことができる力の
育成

グローバルな視野を持ち、
異なる価値観や文化など多様
性を認め、コミュニケーション
のできる力の育成。高度情報
化に対応したコンピュータ教
育の推進

ボランティア教育や環境教
育への取組

(2) 開かれた学校
さまざまな地域の人を講師
として学校に招くなど、社会
の多様性を学ぶ場づくり

学校を地域に開き、生涯学
習やコミュニケーション活動の拠点
として活用

学校の活用を進めるために
は、学校関係者の意識変革と
安全確保などの地域での責任
分担が必要

誰かが、いきいきと生涯に
わたって学び、創造し、活動
するまち

世界に向かって文化・芸術
を発信するまち

(3) 集う(参画・交流)
子どもから大人まで、誰も
が自治の担い手としてまちづ
くり(コミュニケーション)や教育
に参画するまち

世代、性別、国籍などの垣
根をこえて、誰もが共に交流
し、ふれあうまち



行事

ハガキ記入例 (1人1枚)

- ①行事名
- ②住所
- ③氏名(フリガナ)
- ④年齢
- ⑤性別
- ⑥電話番号

往復ハガキには返信用のあて先も記入を。あて先は各記事の申込先(託児3歳~就学前)のある行事は、託児希望の有無、お子さんの氏名・年齢・性別も記入

催し



杉並文化フォーラム 世直トリオの歌とトーク

後世に残る歌を昭和ヒト桁世代が作って歌います。

【日時】6月15日(木)午後7時開演(6時開場・区共催) 【会場】杉並公会堂(上荻1-23-15) 【内容】ザ・平成唱歌集 老人力でしょうか! 【出演】永六輔さん、小林亜星さん、野坂昭如さん 【定員】一〇八八名(全席指定) 【入場料】三〇〇〇円

文化交流協会の催し

レニングレード 少年少女合唱団& 舞踊団コンサート

古都サンクトペテルブルク(旧レニングレード)の放送局に所属する合唱団の歌声をお楽しみください。ヨーロッパの古典やロシアの代表的な音楽家の作品のほか、ロシア民謡の数々の歌と踊りのステージです。

【日時】7月17日(月)午後6時30分開演(6時開場) 【会場】セシオン杉並(梅里1-22-32) 【曲目】グリーンカーネルスランとリュドミラ、モーツァルト



【発売開始】5月12日(金)

チケットの購入

六八名(全席指定)

1時~5時(区共催) 【会場】セシオン杉並(梅里1-22-32) 【内容】公募作品の発表と講評 【入場料】無料

希望者は、直接会場へ。希望者は、ハガキ(ハガキ記入例参照)に未発表の作品一首を書いて、5月20日(消印有効)までに杉並短歌連盟・吉村(〒166-0063和泉1-40-12)へ。問い合わせも、同連盟・吉村(3328-7353)へ。

希望者は、直接会場へ。希望者は、ハガキ(ハガキ記入例参照)に未発表の作品一首を書いて、5月20日(消印有効)までに杉並短歌連盟・吉村(〒166-0063和泉1-40-12)へ。問い合わせも、同連盟・吉村(3328-7353)へ。

希望者は、直接会場へ。希望者は、ハガキ(ハガキ記入例参照)に未発表の作品一首を書いて、5月20日(消印有効)までに杉並短歌連盟・吉村(〒166-0063和泉1-40-12)へ。問い合わせも、同連盟・吉村(3328-7353)へ。

希望者は、直接会場へ。希望者は、ハガキ(ハガキ記入例参照)に未発表の作品一首を書いて、5月20日(消印有効)までに杉並短歌連盟・吉村(〒166-0063和泉1-40-12)へ。問い合わせも、同連盟・吉村(3328-7353)へ。

杉並三曲協会定期演奏会

日本の伝統音楽をお楽しみください。(区共催)

【日時】5月21日(日)午前11時~午後6時30分 【会場】セシオン杉並(梅里1-22-32) 【曲目】千鳥の曲、夏の曲ほか全三〇曲 【入場料】無料

希望者は、直接会場へ。問い合わせは、杉並三曲協会・江川(3223-961)へ。

杉並短歌連盟 夏の歌会

【日時】6月4日(日)午後3時31分~6時21分

問い合わせも、同センター

【日時】6月4日(日)午後3時31分~6時21分

午後1時(会員先行予約)午後10時 【販売窓口】文化・交流協会文化係(上荻3-29-5杉並会館二階) 初日は電話予約のみ 近畿日本ツーリスト区役所内店(区役所西棟二階) 月~

【日時】5月20日(土)午後2時開演 【会場】杉並会館(上荻3-29-5) 【定員】五〇名 【木戸銭】五〇〇円

申し込みは、電話で文化・交流協会文化係(5311-7035)へ。定員に

障害者のためのふれあい土曜農園

農園でできた作物の収穫を楽しみませんか。 【日時・内容】左表のとおり 【集合】障害者福祉会館に当日の午前10時集合 【対象】区内在住・在勤・在学(障害者)の介助が必要の方は、付き添いの方も同伴のこと 【定員】各回一〇名 【参加費】無料

申し込みは、各開催日ごとに往復ハガキ(ハガキ記入例参照)に障害者の状況も書いて、表中の各締切日(必着)までに障害者福祉会館事業係(〒168-0007高井戸東4-10-5)へ。申し込み多数の場合は、抽選。

問い合わせも、同係(3332-6121) FAX 3333-3581へ。

【日時】5月28日(日)午前10時~午後5時(区共催)

【会場】杉並能楽堂(和田1-55-9) 【内容】区謡曲連盟会員による素謡と仕舞の発表 【入場料】無料

希望者は、直接会場へ。問い合わせは、同連盟・羽生(3392-3526)へ。

【日時】5月28日(日)午前10時~午後5時(区共催)

さつき展示即売会

知的障害者施設「緑ヶ丘育成園」の入所者が作業訓練の一環として栽培したさつき(苗・鉢物・肥料・鹿沼土)の即売会です。

【日時】5月18日(木)~21日(日)の午前9時~午後5時(21日は午後4時30分まで) 【会場】杉並公会堂(上荻1-23-15)

問い合わせは、菊田(308-7872)へ。

2000 国勢調査 シリーズ2

平成12年10月1日 9月下旬から、調査員が皆様のお宅に調査票を配りにお伺いします。

調査票がお手元に届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。10月上旬に、再び調査員が調査票を受け取りにお伺いします。

調査員は総務庁長官から任命され、調査票の記入内

容に關しての秘密を守ることが義務づけられています。

記入された一枚の調査票には、日本の大切な未来がつまっています。21世紀のまちづくりのために、10月1日のあなたを記入してください。

問い合わせは、統計係へ。

【日時】5月18日(木)~21日(日)の午前9時~午後5時(21日は午後4時30分まで) 【会場】杉並公会堂(上荻1-23-15)

問い合わせは、菊田(308-7872)へ。

【日時】5月18日(木)~21日(日)の午前9時~午後5時(21日は午後4時30分まで) 【会場】杉並公会堂(上荻1-23-15)

問い合わせは、菊田(308-7



講座・講演

くらしいキキ講座

飽食の時代「食の原点を考える」
食の原点について学びます
【日時・内容】 5月31日(水)「粗食のすすめ」講師「フーズ&ヘルス研究所・幕内秀夫さん」 6月1日(木)「遺伝子組み換え食品の現状」講師「ジャーナリスト・天笠啓祐さん」/時間は、いずれも午後2時~4時【会場】消費者センター(阿佐谷南1 36 4)【定員】五〇名【参加費】無料
申し込みは、往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照)で5月19日(必着)までに消費生活課(〒166 000 4 阿佐谷南1 36 4)へ。申込み多数の場合は抽選。問い合わせも、同課 ☎ 314 3643へ。

育児講演会

ほめ上手・しかり上手な親になるためには
【日時】5月27日(土)午前10時~正午【会場】子育てサポートセンター中瀬(下井草4 25 10中瀬保育園内)【講師】臨床心理士・星一郎さん【対象】0歳~就学前のお子さんをお持ちの方【定員】六〇名【参加費】無料
申し込み・問い合わせは、同センター ☎ 3399 6 447へ。定員になり次第締め切り。
託児があります(二〇名申込先着順) 車での

講演会

心の時代の予防医学

東洋に伝わる食の知恵を見直し、より良い食の在り方を学びます。(区後援)
【日時】5月20日(土)午後2時~4時【会場】セシオン杉並(梅里1 22 32)【講師】インターフェロン・ハープ研究所所長・小島保彦さん【定員】五五名【参加費】五〇〇円
希望者は、直接会場へ。問い合わせは、杉並区環境をよくする会・浅岡 ☎ 3311 6488へ。

糖尿病講習会

申し込み・問い合わせは、電話で上井草保健センター ☎ 3394 1212へ。定員になり次第締め切り。

上井草囃むカム教室

【日時・内容・会場】左表のとおり【対象】区内在住・在勤の方【定員】三〇名【参加費】五〇〇円

日時	内容	講師	会場
5月22日(月) 午前10時~正午	楽しく運動する秘けつ 気づかなかった歯の効用	明海大学 口腔衛生学講座教室 教授 安井利一	上井草保健センター(上井草3 8 19)
5月26日(金) 午前9時30分~午後0時30分	カルシウムたっぷり料理・昼食会	楽食会員 保健センター栄養士	西荻地域 区民センター(桃井4 3 2)
5月29日(月) 午前10時~正午	歯みがきのコツ学びましょう	口もと美人の会会員 保健センター歯科衛生士	上井草保健センター

障書のある子どもたちのためのボランティア体験
障害児と健常児が活動しているキラキラグループのプログラムに入って、染め紙を作ります
【日時】5月30日(火)午後3時~5時15分【会場】堀ノ内東児童館(堀ノ内3 49 19 101)【講師】媚山美緒さん【定員】二〇名程度【参加費】無料
申し込み・問い合わせは、5月11日から電話で児童青少年センター ☎ 339 34760へ。定員になり次第締め切り。

ボランティア入門講座
これからボランティア活動に参加したい方、体験や作業、ゲームなどを通して学習しませんか。
【日時】5月20、27日、6月3日のいずれも土曜日 午後2時~4時30分【会場】杉並ボランティアセンター

企業等退職者のための社会活動参加セミナー
定年退職を迎えた方・控えた方が、スムーズに地域社会に溶け込んで社会参加活動に取り組んでいけるよう、四回に渡って講座を開催します。
【日時・内容】右表のとおり【会場】高齢者活動支援センター【対象】区内在住の60歳以上の方で、定年退職を迎えた方、また退職を控えた方【定員】四〇名(なるべく四回とも出席できる方)【参加費】無料
申し込みは、往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照)で、5月25日(必着)までに高齢者活動支援センター(〒168 0072 高井戸東

観賞用「菊」の栽培講習会
【日時】5月28日(日)、6月11日(日)の午後1時~2時【場所】大宮八幡宮境内(大宮2 3 1)【参加費】無料(参加者には菊の苗を無料配布)
希望者は直接会場へ。問い合わせは、杉並大宮菊の会・五本木 ☎ 3322 4962へ。

郷土史講座
富本銭と古代の経済
【日時】5月20日(土)午後1時30分~4時(区後援)【会場】阿佐谷地域区民センター講師(阿佐谷南1 47 17)【講師】東京都生涯学習センター・大塚泰二郎さん【定員】七〇名【参加費】五〇〇円
希望者は、直接会場へ。問い合わせは、杉並郷土史会・原田 ☎ 3312 66

講座名	日程	内容	講師	定員	教材費
A(講義・全2回)	6月3日 6月10日	旅と美術 中国石窟美術の旅 大和古寺巡礼	教授 齊藤経生 教授 稲木吉一	150名	
B(実技・全4回)	6月3、10、17、24日	紙をつくる -手漉きでカード・タペストリーを制作-	教授 小山欽也	20名	3,000円
C(実技・全3回)	6月10、17、24日	グラフィックデザイン実技 -植物からカタチを見つけて表現する-	教授 小澤實樹	20名	3,000円

時間は、いずれも土曜日の午後1時30分から(A講座は約2時間、B・C講座は3時間)。

日時	内容	講師
5月30日(火) 午後1時30分~3時30分	セカンドライフを楽しもう~これからの自分を考える~	東京健康生きがいづくりアドバイザー協議会 登録講師 大宮 洋治
6月2日(金) 午後1時30分~3時30分	地域で仲間を作ろう~第2の人生をいきいきと過ごすために~	東京健康生きがいづくりアドバイザー協議会 登録講師 岡 秀俊
6日(火) 午後1時30分~3時30分	ボランティア活動へのきっかけづくり~ボランティアの世界:総論賛成、各論保留これを超ええるために~ Aさんの場合、Bさんの場合、Cさんの場合	さわやか福祉財団 蒲田尚史
9日(金) 午後1時30分~3時30分	高齢期に向けての健康づくり~いつまでも健康で過ごせるように~	順天堂大学教授 武井正子

郷土博物館古文書講座
江戸時代の法令などを題材に古文書を読む初心者向けの講座です。
【日時】6月3、10、17、24日のいずれも土曜日午後2時~4時【会場】郷土博物館【対象】区内在住・在勤・在学で全日参加できる方【定員】三〇名【参加費】四〇〇円(教材費)
申し込みは、往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照)で5月22日(必着)までに郷土博物館(〒168 006 1 大宮1 20 8)へ。申し込み多数の場合は、抽選。問い合わせも、同博物館 ☎ 3317 0841へ。

明治大学公開講座
情報科学と社会
Windows(NT 4.0)でワープロソフトの実習、ホームページの作成実習などを行う初心者向けの入門講座です。(区共催)
【日時】コース 6月3日、6月17日/時間は、いずれも土曜日の午後1時~6時【内容】各コース共通)午前:パソコン始めの一步(パソコンの基本操作、ウィンドウズの基本操作、キーボード操作に慣れる、日本語入力の基本操作)午後:インターネット事始め(いろいろなホームページの紹介)、ホームページを作る【講師】政治経済学部専任講師・和田悟さん【会場】明治大学和泉校舎(永福1 9 1)【対象】区内在住・在勤・在学で18歳以上の方【定員】各コース五〇名【参加費】無料
申し込みは、往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照)に職業、希望コース(または)を一つ書いて、5月16日(必着)までに明治大学情報科学センター「和泉キャンパス情報科学市民講座」係(〒101 8301 千代田区神田駿河台1 1)へ。申し込み多数の場合は、抽選。
問い合わせも、同センター ☎ 3296 4294 (土曜・日曜を除く午前10時~11時30分、午後0時30分~4時)へ。

女子美術大学公開講座
アートで豊かな生活を
【日時・内容】左表のとおり(区共催)【会場】女子美術短期大学(和泉1 49 8)【対象】区内在住・在勤・在学で18歳以上の方【参加費】無料(ただし、教材費は自己負担)
申し込みは、往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照)に希望講座名を一つ書いて、5月22日(必着)までに社会教育センター(〒166 0011 梅里1 22 32)へ。申し込み多数の場合は、抽選。
問い合わせも、同センター ☎ 3317 6621



国民生活基礎調査などの調査にご協力を

6月に、区内の家庭を対象に国民生活基礎調査などの調査を行います。

調査は、保健・福祉行政の基礎資料を得るため、保健・医療・年金・介護保険サービスなどについて調べるものです。

調査員証を持った調査員が伺いましたら、ご協力をお願いします。

体験保育希望者募集(12年度前期分)

子育てについて、日常生活の中で気になることや迷っていることなどを一緒に考えてみませんか。

【実施期間】6・7・9月の期間のいずれかの半日(午前中一回)【会場】左表の各子育てサポートセンター

体験保育...子育てサポートセンター

Table with 3 columns: センター名, 住所・電話番号, 対象. Lists centers like 瀬, 前, 堀ノ内東, etc.

3〜5歳(計五組)申し込みは、八ガキ(3面八ガキ記入例参照)にお子さんの氏名(フリガナ)・生年月日・性別・希望理由も書いて、5月19日(消印有効)までに希望のセンターへ。

応募状況によっては、センターの設置されていない保育園で実施する場合があります。

5月12日は 民生委員・児童委員の日

民生委員は、だれもが安心して暮らせるよう、地域の相談役として厚生大臣から委嘱されているボランティアで、全員が児童委員を兼ねています。

区内で活動する民生委員・児童委員は、四二三名です。このうち、三九六名はそれぞれの担当区域で相談などをお受けします。

民生委員・児童委員は、福祉事務所や児童相談所などの関係行政機関との連絡をとったり、新しい福祉施策を紹介するなど、区民と行政をつなぐパイ役として活躍しています。

入院時食費の一部負担金が減額されます。特別区民税非課税世帯などの方が病院に入院した場合、申請により食事にかかる一部負担金が申請された月から減額されます。

入院時食費の一部負担金が減額されます

また、減額された方が長期(九〇日を超える)入院をした場合、再度申請していただく翌月の1日から左表のとおりさらに減額されます。

なお、12年5月31日で期限が切れる減額認定証をお持ちの方の更新手続きなどについては、郵便でお知らせします。

問い合わせは、70歳未満の国民健康保険加入者(国民健康保険課給付係)70歳以上(寝たきりなど障害のある方は65歳以上)で老人保健法医療受給者証をお持ちの方(計画推進課高齢

入院時食費の一部負担金

Table with 2 columns: 区分, 一部負担金. Shows rates for general, tax-exempt, etc.

切手三〇〇円分を同封し、住所、氏名、電話番号を書いて、杉並区大気汚染測定連絡会(渡辺正子)〒166-0000 2高円寺北4-34-11へ。問い合わせも、同会へ渡辺 3337-3065へ。

二酸化窒素を測定してみませんか

大気汚染の原因である二酸化窒素(NO2)を、家の周りで測定してみませんか。測定器具を取り付けるだけで、分析は杉並大気汚染測定連絡会が行います。

【測定日】6月1日(木) 2日(金)【費用】三〇〇円(測定器具代一〇〇円、郵送料二〇〇円)

申し込みは、費用として(区後援)【測定日】6月1日(木) 2日(金)【費用】三〇〇円(測定器具代一〇〇円、郵送料二〇〇円)

光化学スモッグに注意!

5月から9月は光化学スモッグが発生しやすい季節です。昨年は、注意報は一回発令されただけで、例年になく少ない年でした。

光化学スモッグは、晴天で風が弱く気温が高いときに発生しやすくなります。光化学スモッグが発生し、注意報が発令されたときは、区内一九カ所にある防炎行政無線屋外放送塔の霧笛音でお知らせします(右下図)。

「注意報」発令時の放送と霧笛. Includes a diagram of the siren sound and a list of actions: ①チャイム ②「杉並区役所から、光化学スモッグ注意報の発令をお知らせします」 ③霧笛音

そのほか、区の施設や薬局に「光化学スモッグ注意報発令中」の垂れ幕を掲出します。注意報が発令されたときは、なるべく屋外に出ないようご注意ください。特に屋外運動は控えてください。

また、自動車の使用も控えるようにしてください。目がチカチカしたりのが痛くなったときは、すぐに洗眼やうがいをしてください。息苦しいときは、涼しいところで安静にしてください。

スポーツ

区と(財)杉並区スポーツ振興財団の催し

●新日本スポーツ連盟 レディースバレーボール大会(9人制) 【日時】6月3日(土)午前9時~午後5時(区後援)【会場】妙正寺体育館(清水3-20-12)【対象】区内在住・在勤の女性のチーム【定員】8チーム【参加費】1チーム4000円(当日納入)【申込み】往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照・氏名は選手名とクラブ名を記入)で5月24日(必着)までに新日本スポーツ連盟・峰村光男(〒166-0002高円寺北3-1-10-314)へ。

●少年・少女ラグビー教室 【日時】5月28日(日)午後1時~午後5時(雨天中止の場合あり・区後援)【会場】井草森公園運動場(井草4-12-1)【対象】区内在住・在勤・在学の小・中学生【参加費】無料【申込み】当日グラウンドにて【問合せ】杉並少年ラグビースクール・北村由紀子☎5932-0011【備考】当日は、運動のできる服装をご用意ください。

●初心者区民乗馬教室 【日時】6月1日~22日の毎週木曜日 6月7日~28日の毎週水曜日/いずれのコースも午前11時~午後0時30分(区共催)【会場】東京乗馬倶楽部(渋谷区代々木神園町4-8)【対象】区内在住・在勤・在学で毎週参加できる健康な方【定員】各10名【参加費】20,000円【申込み】往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照)に希望コース、職業、乗馬歴も書いて、5月23日(必着)までに区馬術連盟・鈴木益太郎(〒167-0051荻窪1-14-15)へ。申込み多数の場合は、抽選【問合せ】同連盟・鈴木☎3391-1695(午後6時~9時)

●初心者体験ダイビング 伊豆の海で魚たちと遊ぼう!初心者を対象としたダイビング体験教室です。【日時】7月1日(土)午前7時~午後7時【会場】伊豆海洋公園(静岡県伊東市富戸841-1)【対象】区内在住・在勤・在学の16歳以上の初心者で健康な方【定員】40名【参加費】9000円(バス代、講習料、用具レンタル料、昼食代などを含む)【申込み】往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照・1人で2名まで連記可)に生年

月日、性別、身長、視力(裸眼)体重、胸囲、足のサイズも書いて、5月30日(必着)までに(財)杉並区スポーツ振興財団(〒166-0004阿佐谷南1-14-2みなみ阿佐ヶ谷ビル8階)へ。申込み多数の場合は、抽選【問合せ】同財団☎3312-2111(区代表)【備考】用具は用意します 海洋公園まではバスで往復します。当日午前7時までに区役所西棟玄関前に集合してください 班分けはこちらで行いますので、ご了承ください。

●いきいき健康アドバイス 運動機能測定(筋力・瞬発力・全身持久力・敏捷性・平衡性・柔軟性)を行い、専門スタッフが面談しながら①成人病予防②シェイプアップ③体力アップなど、あなたの目的に応じた運動プログラムを作成します。【日時】6月18日(日)午後2時~午後5時【会場】高円寺体育館(高円寺南2-36-31)【対象】区内在住・在勤・在学の方【定員】20名【参加費】500円【申込み】往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照、1人1通、1プログラム2名まで連記可)に、生年月日、希望するプログラム番号()を一つ、以前受けた方はその日を書いて5月24日(必着)までに高円寺体育館(〒166-0003高円寺南2-36-31)へ。申込み多数の場合は、抽選【問合せ】同体育館☎3312-0313

●フィットネスセミナー シェイプアップコース 理想の体型づくりに必要な知識・方法を正しく理解し、無理なく実践します。【日時】6月2日(金)~6月27日(火)の毎週火・金曜日午前9時~11時(Aコース=毎週火曜日・Bコース=毎週金曜日の各4回)【会場】上井草スポーツセンター・トレーニングルーム【対象】区内在住・在勤・在学の方【定員】各コース20名【参加費】無料(入場料として400円必要)【申込み】往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照)に希望するコースを書いて5月20日(必着)までに上井草スポーツセンター(〒167-0023上井草3-34-1)へ。申込み多数の場合は、抽選【問合せ】同センター☎3390-5707【その他】A・Bコースとも同じ内容です。セミナー開催中は一般利用できません

5・6月の各種教室

教室・講座名・内容/講師(定員)	開催日・時間	材料費等	申込締切
●永福和泉地域区民センター			
土曜おはなし会～心を育てる語りかけや読み聞かせの世界/おはなしのグループ (参加自由)	5月20・27日、6月3・10・17日 午後2時30分～3時30分	無料	
みんなの体操～だれでもできる体操です/佐藤志津子 (20)	6月12・19日 午前	毎回20円 (保険料)	5月30日
知っておきたい暮らしのマナー～「のし・水引」「訪問・応接」「弔事」の常識/海老原妙子 (30)	6月13・20・27日 午後	200円	5月30日
●高円寺地域区民センター			
ピオトープガーデンのすすめ～/永江直志 (50)	6月2日 午前10時～午後3時30分	無料	5月20日
外国を知ろう 韓国～日本語に残るハングル(韓国・朝鮮語)の響き。近くて知らない国を学びます。/西川鈴子 (24)	6月16・23・30日・7月7日 午前10時～正午	無料	5月31日
ヨガ教室～いつまでも若々しくあるために (30)	6月6・13・20・27日、7月4・11日 午後1時～午後3時	120円 (保険料)	5月31日
万華鏡教室～楽しみながら作ってみよう!世界にたったひとつの万華鏡(申込時に希望時間①または②を記入・各24名)	6月10日 ①午後1時～2時30分 ②午後2時30分～4時	800円 (材料費)	5月31日
●阿佐谷地域区民センター			
ツボとけいらく健康法/清水清太郎 (30)	6月16・23日 午後	無料	5月31日
食の文化史～五感の芸術と菓子・その美と心/青木直巳 (30)	6月28日 午後	400円 (茶菓代)	5月31日
土ようえほんとおはなしの会 (参加自由)	5月20日、6月3日 午後2時～3時	無料	
●荻窪地域区民センター			
初心者のための太極拳/杉並区太極拳連盟理事・内堀妙子 (30)	7月4・11・18・25日 午後1時～3時	150円 (保険料)	5月20日
おもちゃの病院～こわれたおもちゃを修理します (参加自由)	5月14日 6月11日 午後2時～4時	無料	
オリエント文明の再発見～エジプト・メソポタミア文化を中心に/アジア・アフリカ図書館長・矢島文夫 (40)	6月1・8・15・22・29日 7月6日 午後2時～4時	50円 (テキスト代)	5月15日
●西荻地域区民センター			
バドミントン～だれにでも気軽にできる生涯スポーツです/小池光雄 (24)	7月4・11・18・25日 午前11時～午後1時	毎回20円 (保険料)	6月20日
●井草地域区民センター			
初歩の手話～あいさつや自己紹介など全くの初歩から/杉並区登録手話通訳者・山田恵 (25)	5月30日、6月6・13・20・27日、7月4日 午前	200円 (テキスト代)	5月15日
おもちゃの病院～こわれたおもちゃを修理します/松尾達也 (参加自由)	5月13・27日 午後2時～4時 (受付終了3時30分)	無料	
●高井戸地域区民センター			
バウンドテニス教室～若い方から年輩の方まで楽しめるテニス。テニススコートの1/6の広さで生涯スポーツ/遠藤千枝 (30)	6月27日、7月4・11・18日 午前11時～午後1時	毎回20円 (保険料)	5月25日
おはなしひろば～読み聞かせ・紙芝居など/パンビぶんこ、ロバの会、杉並子ども本の会、ジルベルトの会 (幼児・小学生対象。参加自由)	5月27日、6月3・10・17日 午後2時～3時	無料	
●上高井戸区民集会所			
やさしく楽しい盆踊りと民謡踊り～盆踊りや民謡の調べにのって、だれでも楽しく踊れるようになります/前田邦夫 (20)	6月6・20日、7月4・18日 午後7時～9時	毎回20円 (保険料)	5月25日

(注)1.1回約2時間。時間はおおむね、午前は10時、午後は1時30分から。2.は、実費がかかる場合があります。

コミュニティ 通信

このコーナーでは、各地域の集会施設運営協議会が企画した講座や、委員の皆さんが取材したまちの話題を中心に、地域の情報をお届けします。

●5・6月の各種教室
各地域区民センターと各区民集会所では、5・6月の各種教室を左表のとおり開きます。参加費は無料、材料費や傷害保険料は自己負担です。
申し込みは、往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照)で、表中の各締切日(必着)までに該当の施設へ。申し込み多数の場合は、抽選。
問い合わせも、該当の施設へ。
託児があります。

永福和泉地域区民センター
歩いてみる江戸東京
都電荒川線の小さな旅
雑司が谷の鬼子母神や「おばあちゃん原宿」と言われる巣鴨地蔵通り商店街などを歩きます。
【日時・内容】6月5日(月)午前10時～正午「講義 6日(火)午前10時30分～午後4時「現地探訪(講師)清水孝夫さん(対象)二日間参加可能で、四時間程度歩ける方」【定員】三〇名

【参加費】二〇〇円(ほかに交通費・昼食代の実費が必要)
申し込みは、往復八ガキ(4面八ガキ記入例参照)で5月20日(必着)までに同センターへ。申し込み多数の場合は、抽選。
下高井戸区民集会所
●土曜日の音楽会
フジ・シャノン・ニコパン
5月のパリが好き!
【日時】5月20日(土)午後6時30分開演【出演】石川典子「ピアノ」、飯塚昌幸「フルート」、島田実「ギター」、遠藤富美代「ボーカル」、ほか
【定員】八〇名(先着順)【入場料】無料
希望者は、直接会場へ。
6月以降の出演者を募集中です。詳しくは同集会所へ。

高円寺地域区民センター
セッション杉並まつり
【日時】6月10日(土)、11日(日)午前10時～午後4時
(11日は3時まで・雨天決行)【内容】両日「グループ発表・展示、押花教室、アニメ映画、人形劇、Tシャツプリント、フリーマーケット、障害者団体販売コーナー、包丁研ぎ、各種模擬店」10日のみ「バウンドテニス、点茶」11日のみ「高等学校演奏会、ウッドパニング(焼き絵)教室、卓球、クイックマッサージ、子ども卓球、グループ三田演奏会、もちつき」希望者は、直接会場へ。

4月1日、メンバーが善福寺公園のバス停に集まった。「一緒につくる杉並情報のホームページ」の川シリーズの神田川がほぼ完成、続いて善福寺川のホームページ制作にとりかかる取材日である。
集まった五人(倉林実、岩永正雄、大久保好夫、福田正浩、角田武士の皆さん)は、善福寺公園から井草八幡、川に沿って目に見えるものを題材に、写真も撮って原稿にする。ネット上に情報発信する前段階の作業である。
岩永さんが、私たちは、杉並の川、荻窪の街、この

「荻窪」のホームページ
http://www.suginami.com/skd/

掲載内容(一部英文もあり)
交通:鉄道・道路・バス路線
地名と歴史:荻窪・天沼・町村名の変遷
史跡巡り:荻窪八幡・田端神社・天沼教会・中道寺など14カ所
花の荻窪さくら十撰:大田黒公園の枝垂れ桜・荻窪税務署の櫻など10カ所
お店マップ:スパイスの店・コーヒー専門店など
杉並の川:神田川水系・妙正寺川善福寺川(制作中)

杉並の情報化を考える会
メールアドレス=skd@suginami.com

「杉並の情報化を考える会」が提供
荻窪の街をインターネットで見よう
情報を知る手段として、インターネットは家庭にも浸透してきている。しかし、「インターネットや電子メールを使いにくいけれど、パソコンは設定が難しい」という人も少なくない。それより何より、一種のアレレギーから、この種の動きになじめない人々もいる。難しい、自分には縁のないものと思っている人々の心理的な壁をなくしたい。パソコンという便利な「道具」を使って、インターネットに親しもう、身近なものにしようという活動しているグループがある。キャッチコピーは「インターネットで見よう杉並の街」の杉並の情報化を考える会(倉林実代表)である。
初期のメンバーは、杉並区民大学「マルチメディア」として、コースのOBだった新しい仲間も加わった。学んだことを基礎に地域に還元できる活動をとセッション杉並で会合を重ね、ホームページを充実させた。それを97年に西荻窪の商店会まつり、98年には阿佐谷七夕まつり、昨年は荻窪地域区民センターまつりに出展した。会場では、地域の皆さんにパソコンを操作してもらいホームページを見てもらった。高円寺(荻窪地域集会施設運営協議会)

現在は、神田川水系のホームページ化に取組んで取材を続けている。制作では、分担した作業を通してパソコンの操作、インターネット、扱う地域の歴史や街並みなど、多くの未知の発見や勉強があるという。米国では、ホームページの使い方として、ボランティア活動の同志といった仲間を探すが、大きな柱となつて定着しているという。杉並の情報化を考える会の活動が、地域情報をインターネットを通してまちづくりまでという輪につながっていくことを期待したい。
会は、今年も7月2日(日)荻窪地域区民センターまつりに参加予定である。



西荻南区民集会所

集会所まつり

【日時】6月11日(日)午前10時～午後4時(雨天決行)
【内容】作品展示、ミニステージ、模擬店など
【出演】落語家・柳亭柳楽、パフォーマー・ハッピーゴリラ(入場料)無料
希望者は、直接会場へ。

阿佐谷地域区民センター

15周年開館記念まつり

【日時】6月10日(土)、11日(日)の午前10時～午後4時(雨天決行)
【内容】子ども工芸教室、ハーモニカ演奏、胡弓とフアゴットとピアノの合奏、琴演奏、手品、てん刻、模擬店(野菜即売、焼きそば、綿あめ、清涼飲料、草花や苗木販売など)
希望者は、直接会場へ。

本天沼区民集会所

恒例の集会所まつり

【日時】5月21日(日)午前10時～午後4時(雨天決行)
【内容】子ども工芸教室、ハーモニカ演奏、胡弓とフアゴットとピアノの合奏、琴演奏、手品、てん刻、模擬店(野菜即売、焼きそば、綿あめ、清涼飲料、草花や苗木販売など)
希望者は、直接会場へ。

西荻地域区民センター

男の料理

【日時・内容】6月7日「広東料理(鶏モモ肉揚げ辛味ソースかけ・芝海老のチリソース、プロックリーと海の幸炒め)講師:東信閣中国料理長・木川道幸さん
6月21日「家庭でできる手打ちそば 家庭にある道具で」講師:岩田順久さん/いずれも水曜日午前10時～午後2時(定員)二四名【費用】三六〇〇円
申し込みは、往復八ガキ(3面八ガキ記入例参照)で5月20日(必着)までに同センターへ。

ヤングフェスティバル

【日時】5月28日(日)正午開演(午前11時開場)
【定員】三六六名(先着順)
【入場料】無料
希望者は、直接会場へ。

まつりを支える力もちな人たち

13回目を迎えた蚕糸の森まつり

春光あふれる3月最終の日曜日、今年も大盛況のうちに無事に幕を閉じた蚕糸の森まつり。一三回目を迎えたこのまつりは、蚕糸試験場の跡地が、杉十小学校を囲む防災公園として生まれ変わったことがきっかけとなった。

地域コミュニティ形成をめざして
「この公園の特性を生かして地域に根付くようなイベントができないものだろうか」こう考えたお二人

規模もさることながら、開催に至るまでの企画を練り上げる実行委員会の様子が面白い。
地域のそれぞれの分野での達人たちが頭を突き合わせ、まつりの成功を夢見る。この夢から生まれた知恵は数知れない。

一本一本にビニールシートを履かせることにしたが、これには二〇cm角に切った使用済みのシートを、自転車の古タイヤのチューブを輪切りにした「手作り輪ゴム」で止めて資源と費用の無駄を抑えた。
こうした様々な名案・珍案に迷走しながらも前進していく。

ごみを減らす努力
まつりで頭を悩ますことのひとつがごみの減量である。綿密な打ち合わせの上で役割分担がなされていく。祭りの当日、駐輪場の整備やごみの分別にあたっては、この夢から生まれた知恵は数知れない。

地域の底力に支えられて
神社の祭礼はさておいても、地域の中で産声を上げ、住民の手で育て上げられてきたまつりとしては、杉並区内ではもちろんのこと、都内でも屈指のまつりと言っても過言ではないだろう。

地域の中で
生活園では、地域社会との関わりを深め、社会生活へのより良い参加ができるように活動しています。近隣地域の方々は、資源回収に歩いたり、近くの公園の清掃をしている利用者の姿を見かけたことがあると思います。また、地域の中の施設を目指して「杉実祭」や盆踊りの開催(すぎのき生活園との共催)、八成のどんどやきへの参加など、積極的に機会を作って地域の方々との交流を深めています。

生活園の利用者の皆さんが、明るいきいきとした表情で根気よく作業などをしていく姿がとても印象的でした。
(井草地域集会所施設運営協議会)



永年PTAなど地域の青少年育成に携わってきた浜田洋子さんと、当時のPTA会長だった小池曙さんの発案により、賛同した人々が「蚕糸の森まつり協議会」を結成し運営が始まった。
地域環境の発展・防災意識の向上・青少年の健全育成を図ることを目的に、地域コミュニティ形成の一環

また、九〇脚に及ぶ借用の機の汚れを防ぐため、脚

この地道な努力が今年大きな成果を結んだ。
五年前には九〇〜一〇〇ものごみの大袋を処理して

この地道な努力が今年大きな成果を結んだ。
五年前には九〇〜一〇〇ものごみの大袋を処理して



この地道な努力が今年大きな成果を結んだ。
五年前には九〇〜一〇〇ものごみの大袋を処理して

この地道な努力が今年大きな成果を結んだ。
五年前には九〇〜一〇〇ものごみの大袋を処理して

けやき生活園をたずねて

井荻駅(西武新宿線)から北へ歩いて五分ほどのところに障害者福祉施設「けやき生活園(すぎのき生活園が隣接)があります。
ここには、重度の知的障害がある18歳以上の利用者二十九人が、送迎バスで区内全域から通っています。
みんないきいき
朝9時30分から午後3時まで、職員の見守りのもとに、更衣・食事・排せつなどの基本的なことを自立してできるための訓練を行っています。また、社会生活能力を高めるための様々な作業や活動を行っています。
活動内容
アクア班「作業着の洗濯やハーブ栽培 ハンズ班」和紙を使ったアルバムなどの製品づくり リサイクル班「段ボールやアルミ缶の回収と整理 クラフト班」ハンカチの草木染め
利用者の皆さんは、それぞれの能力に合ったやり方で、いきいきと楽しそうに活動しています。

Table listing regional community centers and their contact information. Includes entries for Higashi-Kojima, Takayama, and other centers.

Table listing regional community centers and their contact information. Includes entries for Higashi-Kojima, Takayama, and other centers.

Table listing regional community centers and their contact information. Includes entries for Higashi-Kojima, Takayama, and other centers.

Table listing regional community centers and their contact information. Includes entries for Higashi-Kojima, Takayama, and other centers.

HELLO! SUGINAMI

Published by: Sugunami City Office, Editing: Public Relations Section, Address: 1-15-1 Asagaya-minami, Sugunami-ku, Tokyo 166-8570.
Tel: 3312-2111 (main switchboard), Fax: 3312-9911 (direct line for Public Relations Section) (Please make inquiries in Japanese.) <http://www.city.suginami.tokyo.jp/>

This page provides information about the city in English for foreign residents living in Sugunami City. (Starting this month, it will appear regularly on page 8 of this bulletin, published on the 11th day of odd-numbered months.) The articles here were previously published in the Japanese version newsletter, *Koho Sugunami* and other publications. このページでは、杉並区に住む外国人の方に、英語で区の情報をお知らせしています(奇数月の11日号8ページに掲載)。なお、ここに掲載している情報は、すでに日本語の「広報すぎなみ」などでお知らせしたものです。

How to Dispose of Garbage and Recyclable Items

Inquiries: Nishi Waste Collection Office, Tel: 3392-7281 (in Japanese); Higashi Waste Collection Office, Tel: 3323-4571 (in Japanese); Collection Service Subsection, Recycling and Public Sanitation Section, Tel: 3312-2111 (main switchboard) (in Japanese)

When disposing of garbage, first sort it according to type — “Combustible Garbage” (trash which burns), “Noncombustible Garbage” (trash which does not burn or is unsuitable for incineration) and “Recyclable Items” (bottles, cans and paper).

Since a collection truck will stop by to pick up the garbage, be sure to take the appropriate garbage to the designated street location (waste collection point) by 8:00 a.m. on collection day.

Combustible garbage, such as kitchen and paper scraps, is collected twice a week, while noncombustible garbage, such as glass and metal items, and garbage unsuitable for incineration, such as plastic and rubber items, are collected once a week.

Items that can be disposed of as recyclable items include paper items (newspapers, magazines, cardboard) and food/beverage bottles and cans. These items are collected once a week.

Since the collection schedule varies according to the district in which you live, you should either read the sign posted at the collection site, or inquire with the Collection Office, your landlord or a neighbor.

To make an appointment for collection of large-sized garbage in any of the 23 cities of Tokyo, contact the Large-sized Waste Reception Center, Tel: 5296-7000 (in Japanese).

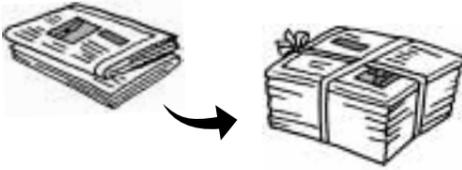
Separate combustible garbage from noncombustible garbage and place in semi-transparent plastic bags (those recommended by the Special-City government) for disposal.



Rinse bottles and cans and let them dry before placing them in the designated containers.



Bundle newspapers, magazines and cardboard separately for disposal.



Do You Know About the National Health Insurance Program?

In order to be treated at a medical facility in Japan, you will need to have National Health Insurance. Foreigners who live in Japan for one year or longer must enroll in the National Health Insurance program. However, this does not apply to members and dependents of other forms of public health insurance (such as Employees' Health Insurance) or those who receive public assistance.

Application Counter: City Office 2F, Counter #13

Necessary Documents: Foreign resident registration card, student ID, etc.

• Concerning Premiums

Health insurance premiums consist of the medical portion and the nursing care portion.

Those who are under 40 years of age: Will be charged only for the medical portion of health insurance.

Those who are 40 to 64 years of age: Will be charged for the medical portion as well as the nursing care portion of health insurance.

Those who are 65 years of age or older: Will be charged only for the medical portion of health insurance, while the nursing care portion of health insurance will be charged separately by the Nursing Insurance Section (collection of which will begin in October).

• How to Pay the Premiums

Please take the invoice which was sent to you to your local bank, credit trust (credit union), agricultural cooperative, post office or city office/branch office and pay your insurance premium before the deadline.

You become ineligible for insurance membership if you move out of the city (or the country) and must withdraw from the insurance program. In this case, please be sure to pay any outstanding premiums due before your move.

Inquiries: National Health Insurance Section (in Japanese)

Events Calendar (June and July)

Association for Culture and Exchange of Sugunami (ACES)

ACES organizes various fun events which foreign residents can participate in and make friends with Japanese and other foreign residents. Everyone is invited to participate.

International Cooking Class

Date and time: June 24 (Sat.), 10:00 a.m. to 2:00 p.m.

Location: Takaido Chiiki Kumin Center (3-7-5 Takaido-higashi)

Program: Rumanian cooking

Introduction to Different Cultures Class

Date and time: July 22 (Sat.), 2:00 to 4:00 p.m.

Location: Hall for Industrial and Commercial Use (3-2-19 Asagaya-minami)

Program: Enhancing understanding of foreign countries through introductions to their history and customs

“Letter Friends” Wanted

ACES mails to registered foreign residents its “Letter Friends” monthly bulletin, which includes notices of Association events and other useful information. This service is free — we would like to help you enjoy your life in Sugunami.

International Exchange Salon

The International Exchange Salon is located on the International Exchange Floor (2F) of the ACES office. Please stop by and enjoy free and open communication with ACES members and “letter friends.”

Hours: Mondays (except national holidays), 1:30 to 4:30 p.m.

Place: ACES 2F, International Exchange Floor (1-14-2 Asagaya-minami)

Fee: Free

Other: Food and drinks are permitted at the International Exchange. Please note that political,

religious or for-profit activities are prohibited.

To apply or for more information, contact ACES, Tel: 5378-8833 (in Japanese).

Japanese Language Classes for Foreign Residents of Sugunami City

This class teaches basic Japanese conversation and reading/writing necessary in daily life.

Dates and time: Tuesdays and Fridays, from March 28 to July 18, 6:30 to 8:30 p.m. (Total 30 classes)

Suginami City 21st Century Vision Is Making Progress

Aiming to create a city which meets the needs of the new era, and with the 21st century right before us, the city of Sugunami is actively organizing plans to realize the “Suginami City 21st Century Vision” as its basic ideal.

This new vision will become a charter whose purpose is to create a comfortable city where residents can live together with their hopes for the 21st century.

Working Toward This Vision

In line with implementing Sugunami City's vision for the 21st century, the city established a Deliberation Committee, with Mr. Takemochi Ishii (professor emeritus of Tokyo University) as Chairman and 35 committee members. The committee began their discussions in September of last year. In addition, three divisions were estab-

lished in December, and gathered by field for discussion.

Through activities such as the recent questionnaire for residents, residents' forum, use of a web site, articles in the city bulletin, and publication of *Vision News*, the committee has been making progress with its project together with the city's residents.

In the future, the committee plans to write a draft proposal by August of this year, and have an official decision made via the city assembly.

The draft proposal is scheduled to be announced to the public through such venues as the city bulletin.

The Sugunami City is looking forward to hearing the opinions of all.

Inquiries: Policy Planning Section (in Japanese)



Hello! SUGINAMI

このページでは、杉並区に住む外国人の方に、英語で区の情報をお知らせしています(奇数月の11号8ページに掲載)。なお、ここに掲載している情報は、すでに日本語の「広報すぎなみ」などでお知らせものです。

ごみと資源の出し方

問い合わせ...西清掃事務所 3392 7281 / 東清掃事務所 3323 4571 / リサイクル清掃課作業係 3312 2111代(いずれも日本語で)

ごみを出すときは、まず「可燃ごみ(燃えるごみ)」と「不燃ごみ(燃えない・燃やせないごみ)」、そして「資源(びん・缶・紙類)」に分けます。

ごみは車で集めに來ますので、その日の朝8時までに、路上の指定の場所(ごみ集積所)に出しておきます。

生ごみ・紙くずなどの燃えるごみは週2回、ガラス・金属などの燃えないごみとプラスチック・ゴムなどの燃やせないごみは週1回収集します。

また、資源として出せるものは、飲食料用のびん・缶と紙類(新聞紙・雑誌・段ボール)で週1回収集します。

収集日は地域ごとに異なりますので、近くの集積所の看板を見るか、清掃事務所または家主・近所の人に聞いてください。

23区の家庭の粗大ごみの回収申込みは
粗大ごみ受付センター 5296 7000へ
(日本語で)

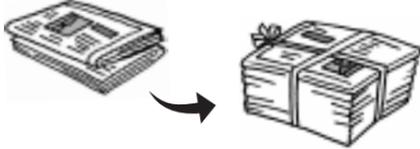
可燃ごみ・不燃ごみは、半透明のポリ袋(特別区推奨のもの)に入れて出してください。



びん・缶は中を水でゆすいで乾かし、専用のコンテナに入れてください。



新聞紙・雑誌・段ボールは種別にひもでしばってください。



ご存じですか

国民健康保険

医療機関にかかるときには、国民健康保険が必要になります。外国人で日本に1年以上滞在する予定の方は、国民健康保険に加入しなければなりません。ただし、日本ですでに他の公的医療保険(被用者保険)に加入している方とその扶養家族、生活保護を受けている方は除きます。

【手続き窓口】区役所2階 番窓口【必要書類】外国人登録証、学生証など

保険料について

保険料には、医療分保険料と介護保険料があります。

40歳未満の方...医療分のみ請求となります。

40歳~64歳の方...医療分保険料+介護保険料を国民健康保険料として請求します。

65歳以上の方...医療分保険料のみ請求となり、介護保険料は別途介護保険課から請求します(徴収は10月から)

保険料の納め方

送付している納付書を使って最寄りの銀行、信用金庫(組合) 農業協同組合、郵便局および区役所、出張所で納期限までに納めてください。

転出(出国)などにより加入資格がなくなり脱退するときは、必ず未納保険料を納入してください。

問い合わせは、国民健康保険課へ(日本語で)。

6・7月のイベント情報

杉並区文化・交流協会の催し

杉並区文化・交流協会では、外国人の方が気軽に参加でき、日本人をはじめ多くの外国人の方と楽しく交流できるイベントをたくさん企画しています。皆さんもぜひご参加ください。

国際交流料理講座

【日時】6月24日 午前10時~午後2時【会場】高井戸地域区民センター(高井戸東3 7 5)【内容】ルーマニアの料理を作ります。

海外文化理解講座

【日時】7月22日 午後2時~4時【会場】産業商工会館(阿佐谷南3 2 19)【内容】外国の歴史や習慣などを紹介し、その国について理解を深めます。

レターフレンド募集

当協会では、協会のイベント情報や外国人の方々に役立つ情報をレターフレンドとして登録された外国人に対して、毎月郵便でお知らせしています。あなたの杉並区での生活にぜひ、お役に立てください。無料で配布しています。

国際交流サロン開設中

協力会員とレターフレンドの皆さんが自由に楽しく交流できる場として、協会事務局の2階にある国際交流フロアを「国際交流サロン」として開放しています。

【利用日】毎週月曜日の午後1時30分~午後4時30分(祝日は除く)【場所】文化・交流協会2階国際交流フロア(阿佐谷南1 14 2)【利用料】無

料【備考】交流サロンでの飲食はOKです。また、政治活動、宗教活動および営利を目的とした使用は禁止となっていますのでご協力ください。

申し込み・問い合わせは、文化・交流協会交流係 5378 8833へ(日本語で)。

杉並でくらす外国人のためのにほんご教室
日常生活に必要な日本語会話や読み書きを学ぶ講座です。

【日時】3月28日~7月18日の毎週火・金曜日午

杉並区21世紀ビジョンづくりが進んでいます

杉並区では、21世紀を目前に控え、新しい時代にふさわしい杉並区を目指し、基本構想として「杉並区21世紀ビジョン」づくりに取り組んでいます。

新しいビジョンは、21世紀に区民が希望を持って、ともに住みよいまちづくりを進めるための憲章となるものです。

ビジョンづくりに向けて

杉並区21世紀ビジョンづくりのため、区では審議会(会長:東京大学名誉教授・石井威望、委員35名)を設置し、昨年9月から審議を開始しています。また、12月からは3つの部会に分か

後6時30分~8時30分(全30回)【会場】セシオン杉並(梅里1 22 32)【費用】1カ月2000円(教材費別)

申し込みは、ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、社会教育センター(〒166 0011 梅里1 22 32)へ。随時受付中

問い合わせも、同センター 3317 6621へ(日本語で)。

託児希望の方は、お子さんの氏名・性別・年齢をハガキに記入してください。

れ、分野別に検討を行ってきました。

この間に区民アンケートや区民フォーラムの実施、ホームページの活用、広報紙への掲載、ビジョンニュースの発行などを行い、区民の皆さんとともにビジョンづくりを進めています。

今後は、今年の8月までに原案を作成し、区議会の議決を経て決定される予定です。

原案などについては、広報紙などを通じて区民の皆さんにお伝えする予定です。

皆さんのご意見をお待ちしています。

問い合わせは、企画課へ(日本語で)。

